



平成19年度指定 高指第111号

安川 保憲

生年／昭和24年 指定技術名／銅器・鋳金具



なげしろくようぎかくし

長押六葉釘隠し

伝統的な文様を確かな脂出し技法によって、銅板に立体的に表現した繊細精緻な釘隠しである。継承者の少ない業界にあって、優れた手打ち技法は高い評価を得ており、県内外はもとより、全国の神社、仏閣、祭屋台などの鋳金具（かざりかなぐ）を数多く手がけている技術者である。

平成16年作

素材・技法／銅板・脂打出し

寸法／高さ15cm×幅15cm×奥行9cm

[表彰・受賞歴]

昭和58年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰

[経歴]

父弥吉に師事、脂打出し、彫り技術を習得
昭和57年 高岡仏壇工芸会会長
平成18年 全国山・鉦・屋台保存連合会技術者会会員
平成20年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定